

フブ・服部の中国通信

大渋滞・・・

大変申し訳有いません。

前号で中国の工場も、**もうすぐ納期の交通整理ができる旨、発言した前言を撤回させていただきます。**
旧正月から一ヶ月近くが経ち、そろそろ工場内の混乱も解消されるだろう、と高をくくっていたのですが、3月末現在、工場の納期渋滞は一向に解消しておりません。

主な理由としては2つ。

ひとつは、予想以上の増税前駆け込み需要。これについては本当に感謝！感謝！です。ありがたい事に各地のお客様からたくさんのご注文をいただき、弊社、中国工場ともども、とても忙しくさせていただきました。

もうひとつは、日本税関の出向前報告制度の導入です。これにより実質的な出荷日が一日前倒しになりました。

これをご説明させていただくと、相当な文字数になり、何より面白くないので詳細は割愛させていただきますが、すごく単純化して言うと

「今後は船の出港から 24 時間以上前に完璧な書類を税関に対して提出してくださいね。コンテナの中身がこの書類と異なるのは認めませんよ！」

という事です。

これは本当に恐ろしい改「正」です。石材の加工は業界的に、本当にコンテナが輸出手続きに間に合うギリギリ(主要港向けで金曜日の晩か、遅いときには土曜の朝)まで生産するのが通例となっております。

ところが今回の制度改定で日本税関に「完璧な資料」なるものを提出するタイムリミットは、金曜の午前中になります。(主要港向け)中国側の処理も有りますので、実質的には木曜日中に出荷する荷物を確定させなければいけなくなったのです。

この制度に厳格に従うのであれば、木曜日の晩までに全貨物を出荷できる状態にしておかなくてはなりません。

お上のいう事ですので、多少は抜け道もあるでしょうが、基本線としては従わねばなりません。工場に対して、今後は一日の前倒し生産が通常の流れとなるよう弊社からも働きかけており、またそうなることを信じたいですが、現在ところ単純な生産時間一日減としてしか各工場も対応できて

おらず、そこへ来て発注量が集中したため、今回のような大渋滞をまねいてしまいました。船便が通常より遅い入港になったのも、この原因によるところが大きいです。

大変ご迷惑をおかけしました。

今度こそ交通整理でき始めておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

崇武の昼食

よく高級料理やホテルの写真を載せていますが、普段からあのような生活をしているわけではありません。お客様が来られたときだけです、本当です。

↓は、弊社の中国関係者が崇武を訪れた際には必ずと言って良いほど一度は行く「瑞芳魚巻」。大衆食堂です。

料理が出てくるのが早く値段もお手ごろ、何より日本のお客様にもウケの良いクセのない味付けのとても使い勝手が良いお店です。

あくまで個人的感想ですが、中国で下手な高級レストランに行くより、こちらのほうが安心して食べられます。決して目を引くような華麗さは有りませんが、崇武へお越しの際には一度お試しあれ。



食欲に負けましたすみません（汗）・・・撮影前に食べ散らかしていますが、日本の薩摩揚げと酷似する炸魚巻(ザーユージュアン)、豚の角煮といった感じの扣肉(コウロウ)、後は野菜炒め。中国の中華は苦手、と言う方でもこれはいけるという方、多いです。



それでは今回はこのあたりで。

来月は完全停産の噂がある#603の丁場情報を拾いに福建へ出張します。

ネタもそろそろ手持ちが・・・とつぶやいてみますが、どうやら弊社の偉い人が許してくれそうも無いので取材にも尽力をしたいと思います（笑）

お付き合いありがとうございました。

2014/4 服部